



学校だより

# おい大空

令和5年11月1日  
佐久平浅間小学校

NO. 7

佐久市長土呂1717

0267-66-1717

## ♪♪ 心を一つに頑張った音楽会 ♪♪

今年度は学年全体で、各学年一曲の発表としました。音楽会テーマ「体育館中に音楽を響かせて、思い出に残るような感動する音楽会にしよう♪」のもと、お互いの発表を聞き合う音楽会1日目も、保護者・ご来賓の皆様にご披露する音楽会2日目も、どちらも満足のいく発表になったようです。児童の表情や仕草さから、心から歌や演奏を楽しんでいる様子が伺えました。きっと、一人一人のめあてや目標も達成できたことでしょう。今回は、学年全体での発表だったので、どの学年も迫力ある歌や演奏となったと思います。また、呼びかけや寸劇、隊形移動、動物の登場など、発表の演出にも工夫が見られました。音楽会のキャリアパスポートでは、保護者の皆さんにたくさんのお褒めのお言葉をいただきました。

最後に、保護者・ご来賓の皆様、お忙しい中ご来校いただきまして、ありがとうございました。また、当日の駐車場の対応等、ご協力をいただきました。PTA 役員の皆様、ありがとうございました。

### キャリアパスポートより

★音楽会当日まで、たくさん練習も頑張っていました。

本番も堂々とした姿で演奏できていて、とてもカッコよかったです。みんな楽しそうに演奏していて、こちらも自然と笑顔になれました。

★知っている曲だったこともあり、決まってからずっとやる気がすごくありました。ピアノでも何度も練習をして自信がついたようで、不安なことは全く言いませんでした。本番もすごく上手にできましたと思います。学年全員ですごく多勢でしたが、まとまりがあり、すばらしい発表でした。



3年 地平線・ソラシドマーチ



1年 どうぶつえんへいこう！  
ライオンがガオー



6年 手紙～拝啓十五の君へ～

### 11月の予定

- 1日(水) 音楽鑑賞教室(3～4時間目)
- 2日(木) 全校道徳(朝～1時間目)
- 9日(木) 高学年参観日・PTA講演会
- 13日(月) 避難訓練週間(～11/17)
- 14日(火) 低学年参観日・PTA講演会

- 15日(水) 佐久市学事委員会(全校3時間)
- 20日(月) SC来校日 午前
- 22日(水) 来入児発達検査(全校3時間)
- 27日(月) 冬日課開始(～12/26)
- 28日(火) SC来校日 午後
- 30日(木) 全校4時間(職員研修のため)

## 「全国学力・学習状況調査の結果から」

本年度、全国の6年生が行った全国学力・学習状況調査の結果をもとに、本校児童の学力の実態分析を行いました。

### 1【国語】

- 全体の正答率について、全国、長野県の平均とほぼ同じ結果となりました。
- 学習指導要領の内容の「思考力、判断力、表現力等」において、全国、長野県の平均とほぼ同じ結果となり、特に「思考力、判断力、表現力等」のうち「読むこと」で長野県の平均をやや上回りました。
- 問題形式では、「記述式」で全国、長野県ともに平均をやや上回り、「選択式」ではほぼ同じでした。
- いずれの問題においても無回答率が低いことが特徴として挙げられます。

### 2【算数】

- 全体の正答率について、全国の平均とほぼ同じで、長野県の平均をやや上回りました。
- 「思考・判断・表現」において長野県の平均をやや上回り、特に、学習指導要領の領域「図形」の問題で全国、長野県ともに平均をやや上回りました。
- 問題形式では、「短答式」「選択式」で長野県の平均とほぼ同じでした。「記述式」では長野県の平均を上回りました。

### 3【今後に向けて】

今年度の傾向としてあげられるのが、「記述式」の問題形式における正答率の高さと、無回答率の低さです。これは、本校のグランドデザインにある重点「ちがいをチカラにかえる授業づくり」の中で、「書く」ことを大切にした言語活動や、自分と友だちの考えを交流する「アイデア交換タイム」など、日々の実践において、自分の考えを深め、表現する力を高める授業に、教師、子どもが一体となって、粘り強く取り組んできた成果だと思えます。一方で、「選択式」「短答式」の問題の正答率はさらに高める余地があります。これまでの取り組みをもとに、さらに一人ひとりの子どもにあわせた取り組みを進めていく必要があることを感じています。

今後も、本校職員一丸となって子どもたちに魅力ある授業を提供できるように授業改善の工夫を重ねていきます。授業では、子どもたちから生まれる疑問や思いを「学習問題」に据えた学習をもとにして、その学習問題を解決するための「見通し」を共有しながら、自ら考えること、友とアイデアを交換することを大切にします。そして、学習した言葉や用語を使ってノートにまとめる「ふり返し」の書く活動を一層重視することで、知識・技能を着実に習得できるようにするとともに、できた喜びやわかった実感を自分の言葉で表現したり共有したりすることで、主体的に学習に取り組む態度を育てていきます。また、ICT機器を有効に利用したり、自分学習への取り組みを支援したりすることで、子ども一人ひとりの興味・関心にあわせたまなびを進めていきます。

### 4【生活の様子】

- ① 人が困っているとき、進んで助けたいと思っている児童が多い。
- ② 自分と違う意見について考えることを楽しいと思っている児童が多い。
- ③ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている児童が多い。
- ④ 家で自分で計画を立てて勉強している児童が多い。
- ⑤ 将来の夢や目標にまだ気持ちが向いていない児童もいる。
- ⑥ 人の役に立つ人間になるという思いをまだ持っていない児童もいる。

※ 友だちや人との関わりに前向きな気持ちを持っている子どもが多くいることを嬉しく思います。普段から、学校や地域での人との関わりに充実感をもっていることがこの結果につながっているのだと思います。また、自分で計画を立てて学習に取り組む子どもが多くいることから、学習内容の定着や個々の興味に沿った学びの伸長が期待されます。一方で自分の将来を見通したり、地域社会の一員として活動したりすることに、まだ気持ちが向いていない子もいます。家庭と連携しながら自分の将来や地域社会とのつながりに関心を持てるようにしたり、お仕事ゼミをはじめとしたキャリア教育を、ご家庭や地域の方々とともに進めたりしながら、さらに充実させてまいります。今後もご家庭や地域のみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。